

Dolphin2 気密性能測定結果

Ver.4ge

20241007版

コントローラ測定データ		測定方法 JIS A 2201 送風機による住宅等の気密性能試験方法による。 流量(通気量)および圧力の測定は、定期的に校正した気密測定器を使用して行った。					
測定日	2025年9月13日	データ保存時刻	14時31分	ソフトVer.	4.8.3		
自動／手動	自動	圧力センサ	SENSIRION	計測平均時間[s]	10		
移動平均時間[s]	5	ゼロ点平均時間[s]	10	試験方法	減圧法		
整流筒内径[mm]	94.0	通気量補正係数	1.035				
測定データ ^{※1}	測定圧力差 △Pm [Pa]	隙間通気量 Q [m³/h]	外気温度 to [°C]	室内温度 ti [°C]	計測時刻	筒内風速 Vd [m/s]	
1	38.7	54.7	134.1	29.6	30.1	14:28	
2	34.9	36.8	100.7	29.5	30.1	14:29	
3	33.4	27.2	81.4	29.5	30.1	14:30	
4	31.4	15.9	55.6	29.5	30.1	14:30	
5	29.0	9.6	40.5	29.6	30.1	14:31	
6							
7							
8							
9							
10							
11							
総相当隙間面積 α A [cm²]		27.5	測定時床面積 A [m²]		93.57		
隙間特性値 n [-]		1.45	測定時相当隙間面積 C 値 [cm²/m²]		0.29		

※1. 測定データは気密測定器Dolphinによる測定時のデータをUSBメモリに書き出したもの（データ保護者：製造元EOM(株)）

気密性能測定結果		◎網掛け部分を入力・変更してください。		
測定概要		試験方法	1	{1=減圧法, 2=加圧法}
測定対象		岩の上町石田フルノベ工事		所在地 長崎県平戸市岩の上町658-6
測定時期		施工中間時		
天候		曇り	風向 南	風速 [m/s] 5.2m/s
気圧[hPa]		1013.25	室温t _i [°C] 30.1	外気温t _o [°C] 29.5
実質延床面積S[m²]		93.57	仮想天井高H[m] 2.60	建物気積V=S×H[m³] 243.28
データ補正 ^{※2}		差圧-風量グラフ		
差圧△P [Pa]	隙間通気量Q [m³/h]			
1 54.7	134.1			
2 36.8	100.7			
3 27.2	81.4			
4 15.9	55.6			
5 9.6	40.5			
6 0.0	0.0			
7 0.0	0.0			
8 0.0	0.0			
9 0.0	0.0			
10 0.0	0.0			
11 0.0	0.0			
決定係数R ² (≥0.98)	温度差補正係数K			
0.999	0.998			
空気密度 ρ [kg/m³]	係数b			
1.167	0.678			
隙間特性 ^{※2}		気密性能 ^{※2}		
総相当隙間面積 : α A=Q _{9.8} × b [cm²]	27.5	相当隙間面積 : C 値 = α A / S [cm²/m²]	0.29	
隙間特性値 : n (1≤n≤2)	1.45	気密性能ラベリング ^{※3}	☆☆☆+	
1 Pa時 通気率 : a [m³/h·Pa ^(1/n)]	8.4	(参考)50Pa時漏気回数:ACH [回/h]	0.5	
9.8Pa時 通気量 : Q _{9.8} [m³/h]	40.5	(参考)50Pa時通気量:Q _{50Pa} [m³/h]	124.8	
試験条件	・換気設備: 未設置			
	・換気口: テープ貼り			
	・その他:			
特記事項	・測定器設置場所: 洋室北西面			
測定事業所・登録番号	株式会社中野ハウジング	2080	測定者・登録番号	中野 靖 08519-22

※2. JIS A 2201およびIBECs気密測定技能者講習テキスト「住宅の気密性能試験方法」をもとに、測定データから補正・計算した（データ保護者:EOM(株)）

※3. 性能ラベリングは製造元EOM(株)によるもの。（参考:住宅省エネ基準(平成11年)気密住宅 暖温地5以下、寒冷地2以下）

☆☆☆++:C値0.2以下(超高気密++)、☆☆☆+:0.5以下(超高気密+)、☆☆☆:1.0以下(超高気密)、☆☆:2以下(高気密)、☆:5以下(気密住宅)